



善前小だより

No.12 平成31年2月号
2月1日 発行
住所 南区太田窪2500番地1
電話 882-7871 FAX 811-1329
ホームページ <http://zenmae-e.saitama-city.ed.jp>

「善力前進」ともに伸びよう 善前小 ～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう「みどりの学園」～

感動の サッカー大会でした

校長 小田切 倫子

「1月行く 2月逃げる 3月去る」とは、よく言ったもので、1月が、あっという間に行ってしまったという感じです。先月半ばからインフルエンザが流行し始め、子ども達が揃わない日が多く、学級閉鎖もあり、活動の中止や延期などもあったことから一層そのように感じたのかもしれませんが、インフルエンザにつきまちは、まだまだ予断を許さない状況です。くれぐれも、健康管理にご留意ください。

さて、12月の校内大会から始まった6年生のサッカー大会が終わりました。本校は、男子は6年1組、女子は6年2組が代表となり、1月11日には、本校を会場として南区Aブロックの大会が開催されました。ブロック大会では、男子が惜しくも2位、女子は見事優勝し、中央大会へと駒を進めました。1月22日にレッズランドにおいて開催された中央大会では、攻守ともに全力で立ち向かい健闘しましたが、PK戦の末、1回戦での敗退となりました。子ども達はどの試合へも真剣に臨み、素晴らしい大会となりました。

練習や試合などで見せた子どもたち一人ひとりの姿は本当に素敵で、ここには書ききれないほどなのですが、サッカーのプレイ以外のことでもぜひ紹介したいことができました。それは、本校で行われたブロック大会の日のことです。前述したとおり、男子は1組が、女子は2組が代表となりましたので、1組2組の両クラスは、全員校庭に出て試合や応援をしていました。大会が終わり、1組2組の子ども達が教室に戻ると……。

◇お疲れ様。練習の成果を発揮して、正々堂々と戦うことはできたかな？試合は見れなかったけど、心の中で全力で応援してたよ。善前小代表として戦ってきてくれて、ありがとう。

◇校庭を見ると、いつも一生懸命練習していて、すごいなと思うし、こっちまでがんばろうと思えました。おつかれ様！勝っても負けても、がんばったことに変わりはないから。これからも学年で協力して学校生活をいっしょに楽しもう！！

◇休み時間、放課後、たくさん練習していたね！私たちの分までありがとう。壮行会でのユニフォーム姿、とってもかっこよかったね！

◇代表として、冬休みに朝早く練習して、サッカーが苦手な子も一生懸命練習していて、すごいなと思いました。大会に負けても勝っても、笑顔で教室に戻ってきてね。

1組2組それぞれの教室に、3組の子どもたちが書いたメッセージカードが届けられていたのです。丁寧な文字で思いをつづり、絵を添えたり、色を塗ったりと、心を込めて書いたことが、どのカードからも伝わってきました。3組だって、あれだけ頑張っていたのですから、本当はユニフォームを着たかったでしょう。子どもたちの気持ちを考えると、メッセージを読んでいて涙があふれてきました。負けた悔しい気持ちをちゃんと乗り越え、成長した姿がそこにはあったのです。6年生が一つとなった、感動のサッカー大会でした。

(中央大会の日には、もちろん1組と3組からの寄せ書きが送られていたことも書き加えておきます)